

平成29年度ホタテガイ採苗情報（第7報）

平成29年5月23日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



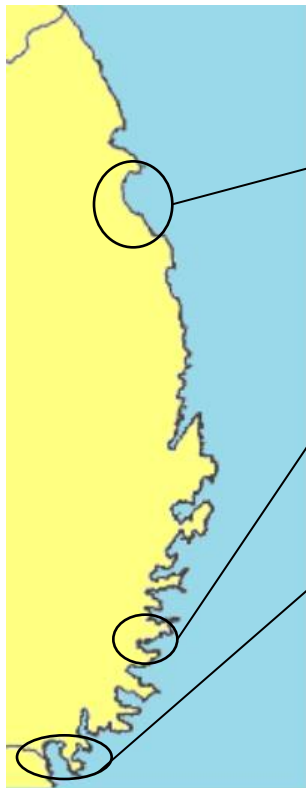
ホタテガイの稚貝の付着が順調です。

< 調査結果の概要 >

- 5月22日の唐丹湾の水深10m層の水温は10.3℃で、透明度は7mでした。
- ラーバの出現数は、県北部で減少傾向、県中南部で横這い傾向です。
- ムラサキイガイのラーバが増加しています。
- 唐丹湾では、ホタテガイの付着稚貝数が増加し、そのうち約5割が付着直後の稚貝でした。

< 宮城県の状態（5月18日発行ホタテガイ採苗通報（第6報） >

県北中部全域で採苗期投入時期に突入した。



野田沖	5/22	—℃
		1個/m ³ 、6個/m ³
		— 一個/袋
玉川沖	5/22	—℃
		1個/m ³ 、2個/m ³
		— 一個/袋
下安家沖	5/22	—℃
		1個/m ³ 、5個/m ³
		— 一個/袋

唐丹	5/22	10.3℃
		162個/m ³ 、38個/m ³
	5/17~5/22	489個/袋

黒崎	5/22	9.4℃
		11個/m ³ 、30個/m ³
		— 一個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
 ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
 (国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、5月31日頃に発行する予定です。

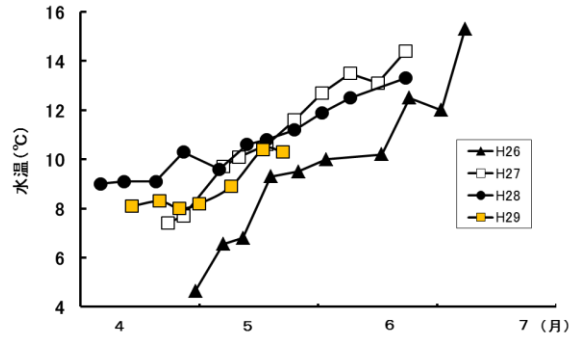


図2 唐丹湾における水深10m層の水温

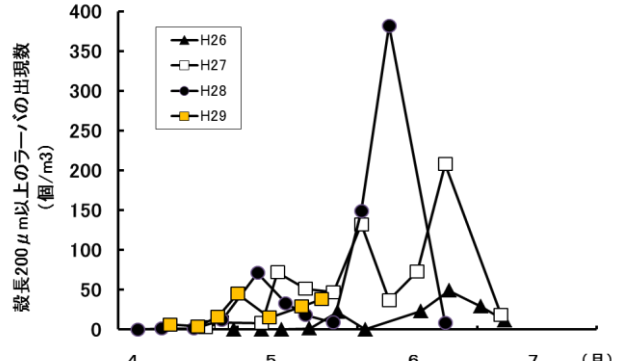


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

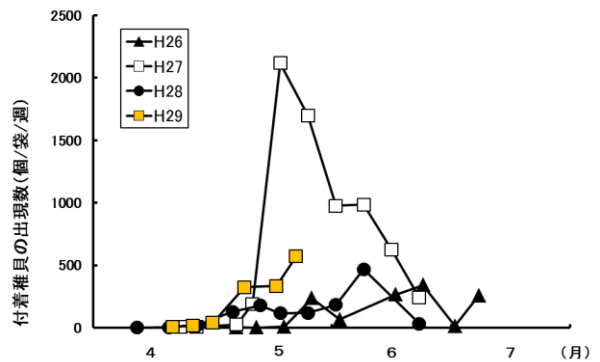


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数